

## 2022 年度短期派遣プログラム（オンライン）－英語研修－ 参加報告書

所属学部/研究科	文学部
課程・学年	学部・4年

## 1. プログラム基本情報

留学先国・地域	ニュージーランド
大学名	オークランド大学
プログラム名	General English Online
参加費	約 197,000 円
実施期間	8月15日（月）～9月9日（金）
実施形式	<input checked="" type="checkbox"/> ライブ <input type="checkbox"/> 録画 <input type="checkbox"/> ハイブリッド <input type="checkbox"/> その他（テキスト入力）

## 2. プログラム参加に向けて

学内オンライン説明会	3.どちらともいえない
応募・申込手続き	3.どちらともいえない
参加を希望した理由 ※100 字以上 (なぜオンライン留学をしようと思ったのか、なぜ本プログラムを選択したのかなど)	2022年6月に英語圏の大学が主催する2週間の統計ワークショップにオンライン参加したが、思うように英語が話せず、自分の中では英語のスピーキングに不安が残った。英語のスピーキングを向上させたいと思ったため、このプログラムに参加を希望した。
オンライン留学にあたって、どのような準備を行いましたか (例えば、留学先の情報収集、プレースメントテストの準備、オンラインツール・環境の確認など)	特になし。大学側から送られてくる指示に従う以外は何もしていない。

## 3. プログラム参加中について

プログラムの内容	<input checked="" type="checkbox"/> 授業 <input type="checkbox"/> ワークショップ <input checked="" type="checkbox"/> プレゼンテーション <input checked="" type="checkbox"/> 学生交流 <input checked="" type="checkbox"/> 文化体験 <input type="checkbox"/> エクスカージョン <input type="checkbox"/> その他（テキスト入力）
クラス参加人数	6～10名
学習時間/日	3～4時間

<p>授業・アクティビティの概要 ※200 字以上 (1 日のスケジュール、日々の学習や課題の内容・量・時間、参加したアクティビティの内容など)</p>
<p>毎日の 4 時間の授業のうち、前半の 2 時間は文法的事項の確認を主とした授業だったが、リスニングの課題や問題演習を行うこともあった。2 時間のうち最初の 30 分は簡単なウォーミングアップで始まるが多かった。テキストの答えを議論したりする時間も多く、他の参加学生と英語で話す機会は毎授業あった。</p> <p>後半の 2 時間は日常的な事柄をトピックに、会話の訓練を主とした授業だった。前半の授業よりもこちらの授業の方が参加人数は少なく、先生との距離が近かった。なお、前半の授業は現地にいる外国人学生（ほぼ日本人）とオンラインで参加する学生のハイブリッド授業、後半の授業は全員オンラインでの参加であったため、後半の授業の方が音声などが聞き取りやすかった。</p>
<p>授業・アクティビティで印象に残ったこと ※200 字以上 (講師・参加学生の様子、日本における授業やアクティビティとの違い、参加中のトラブルなど)</p>
<p>参加中のトラブル：1 日だけ、オークランド大学の Wi-Fi システムがダウンしオンライン授業が正常に行われない日があった。その日は自宅で課題をするよう指示された。授業中止の連絡もメールで早めにきた。</p> <p>講師・参加学生の様子：先生方はみな優しく、こちらの言ったことを否定することはほぼない（褒めてくれる）が、文法的に間違っている時やよりよい英語表現がある時は教えてくれた。先生方や参加学生含めて、厳しい雰囲気での授業ではない。日本人学生が多かったが、日本語で話してしまうことはほぼなく、きちんと英語で会話できたのはよかった。</p>
<p>参加学生のサポート体制について (プログラムコーディネーター・現地学生チューターによる支援、参加学生同士の協力など)</p>
<p>プログラムが始まった初週はかなりの体調不良で思うように参加できなかったが、ELA サポーターの方々がメールでフォローアップしてくれた。また、体調不良ということで、本来のクラスよりも比較的負担の少ない下のクラスに参加できるようセッティングしてくれた。プログラム中ずっと体調が万全ではなかったので、負担の少ないクラスに参加させてもらったことはありがたかった。本来よりも易しいクラスということで確かに授業は簡単だったが、英語を実際に使う・話してみることを目的として本プログラムに参加したので、先生方とたくさん話すことができ授業内容には満足している。</p>

#### 4 プログラム参加を振り返って

満足度	4.やや満足
難易度	1.難しくなかった
学習効果	4.まあまあ効果を感じられる
<p>プログラムで得られた成果 ※300字以上          (英語のスピーキング力・リスニング力向上、異文化理解・交流、現地学生とのネットワーク構築など)</p>	
<p>スピーキング：主としてスピーキング力の向上を目的に本プログラムに参加した。元々英語が全く話せないというわけではなかったため、スピーキング力がどのくらい向上したのか具体的な尺度で表すのは難しい。しかし心理的な側面として、以前よりも格段に自信が付き英語でのスピーキングに対する抵抗はほぼなくなった。また、スピーキングの際に疎かになってしまいがちな時制について多くのレクチャーを受けた。時制を意識してスピーキングすることで、以前よりもよりナチュラルなスピーキングができるようになったと思う。</p> <p>リスニング：参加する中でリスニングに困る場面はほぼなかった。</p> <p>異文化交流：参加していたのはほぼ日本人学生だったが、数名他国の学生もおり、ニュージーランド、日本、他国（さまざま）の3つの文化に触れることができた。</p>	
<p>今後、プログラム参加を希望する学生へのアドバイス</p>	
<p>授業で先生にたくさんあててもらえるように、積極的に発言することをおすすめします。（特に後半の会話の授業）</p>	

## 2022 年度短期派遣プログラム（オンライン）－英語研修－ 参加報告書

所属学部/研究科	教育学部
課程・学年	学部・1年

## 1. プログラム基本情報

留学先国・地域	ニュージーランド
大学名	オークランド大学
プログラム名	General English Online
参加費	約 197,000 円
実施期間	8月15日（月）～9月9日（金）
実施形式	<input type="checkbox"/> ライブ <input type="checkbox"/> 録画 <input checked="" type="checkbox"/> ハイブリッド <input type="checkbox"/> その他（テキスト入力）

## 2. プログラム参加に向けて

学内オンライン説明会	5.とても有意義だった
応募・申込手続き	4.わかりやすかった
参加を希望した理由 ※100字以上 (なぜオンライン留学をしようと思ったのか、なぜ本プログラムを選択したのかなど)	2回生の秋から留学をするつもりなので、英語に触れる機会を増やしたいと思っていました。オンライン留学ならお金はかかるけれども気軽に参加できますし、大学生の夏休みは2か月もあるのでせっかくなら何かチャレンジしてみようと考えて参加を決めました。マギル大学ではなくオークランド大学を選んだのは、参加した京都サマープログラムとの日程の兼ね合いを考慮したためです。どちらの大学を選んでも満足できる経験が得られると思います。
オンライン留学にあたって、どのような準備を行いましたか (例えば、留学先の情報収集、プレースメントテストの準備、オンラインツール・環境の確認など)	オンライン留学にあたって、どのような準備を行いましたか (例えば、留学先の情報収集、プレースメントテストの準備、オンラインツール・環境の確認など)
自分の実力に合ったクラスに分けられるということだったので、特に英語の勉強などはしませんでした。大学のあるニュージーランドについては、興味本位で少し調べました。学習環境は、自宅のWi-Fiと普段使っているPCで十分でした。	自分の実力に合ったクラスに分けられるということだったので、特に英語の勉強などはしませんでした。大学のあるニュージーランドについては、興味本位で少し調べました。学習環境は、自宅のWi-Fiと普段使っているPCで十分でした。

## 3. プログラム参加中について

プログラムの内容	<input checked="" type="checkbox"/> 授業 <input type="checkbox"/> ワークショップ <input checked="" type="checkbox"/> プレゼンテーション <input checked="" type="checkbox"/> 学生交流 <input type="checkbox"/> 文化体験 <input type="checkbox"/> エクスカージョン <input type="checkbox"/> その他（テキスト入力）
クラス参加人数	6～10名
学習時間/日	3～4時間

<p>授業・アクティビティの概要 ※200字以上</p> <p>(1日のスケジュール、日々の学習や課題の内容・量・時間、参加したアクティビティの内容など)</p>
<p>一か月間、月～金曜日に毎日授業がありました。土日は休みでした。毎日 Lesson1,2 があり、Lesson1 は 10:00～12:00, Lesson2 は 12:15～14:15 でした。(ニュージーランド時間で 13:00～17:00 というような言い方でした。) 授業内容は Lesson1 が文法、Lesson2 がコミュニケーションで、習ったことを使ってゲームをしたりプレゼンをしたりしました。私は中級クラスで、内容自体は高校までに習った簡単なものでした。だから自分にとってはスピーキングの練習がメインでした。課題は日によって異なり、リスニングなどが出される時もあればある映画について調べてくるという時もありました。課題がない日もありました。</p>
<p>授業・アクティビティで印象に残ったこと ※200字以上</p> <p>(講師・参加学生の様子、日本における授業やアクティビティとの違い、参加中のトラブルなど)</p>
<p>先生方がたくさんアクティビティを用意してくださったので、日本の授業とは異なって終始アクティブで楽しい授業でした。実際に現地で参加している学生との交流もたくさんありました。基本日本語は禁止で、英語を話さなければいけない環境だったので、積極的に英語を話すようになったし、英語を使うことへの抵抗もなくなっていました。先生方や参加学生の皆さんはとても親切で、お互いの英語を理解しようとしていました。勉強というより、たくさん英語で会話ができて楽しかったという印象です。</p>
<p>参加学生のサポート体制について</p> <p>(プログラムコーディネーター・現地学生チューターによる支援、参加学生同士の協力など)</p>
<p>ネット環境のトラブルなど何か伝えるべきことがある場合にはメールを送ればすぐに対応してもらえました。もちろんメールは英語で送る必要がありましたが、きちんと伝わりましたし、対応してくださる職員の方はとても親切でした。</p>

#### 4 プログラム参加を振り返って

満足度	5.満足
難易度	2.あまり難しくなかった
学習効果	4.まあまあ効果が感じられる
<p>プログラムで得られた成果 ※300字以上</p> <p>(英語のスピーキング力・リスニング力向上、異文化理解・交流、現地学生とのネットワーク構築など)</p>	
<p>上にも書きましたが、英語で話さなければいけない環境だったのでスピーキング力はかなり向上したのではないかと思います。日本の学校では教わらなかった、ナチュラルな言い回しやつながった発音なども教えていただきました。リスニングも、会話をするために意味を理解しなければいけないので、ただ聞き流したりテストで問題に答えるために聞いたりするよりも、よっぽど効果がありました。ただ、一か月間毎日英語に取り組んだことで、まだまだ練習が足りないということも実感しました。一か月という期間は、英語を流暢に話せるようになるのにはあまりに短いです。このプログラムは、英語を完璧に使えるようになるためではなく、英語の勉強を始めるきっかけにするために参加するのがいいと思います。</p>	
<p>今後、プログラム参加を希望する学生へのアドバイス</p>	

高いお金はかかってしまいますが、英語の勉強や留学に対するモチベーションが上がって、本当に参加してよかったと思えました。これをどう生かすかは自分次第です。悩んでいる方はぜひトライしてみてください！

## 2022 年度短期派遣プログラム（オンライン）－英語研修－ 参加報告書

所属学部/研究科	総合人間学部
課程・学年	学部・3年

## 1. プログラム基本情報

留学先国・地域	ニュージーランド
大学名	オークランド大学
プログラム名	General English Online
参加費	約 197,000 円
実施期間	8月15日（月）～9月9日（金）
実施形式	<input checked="" type="checkbox"/> ライブ <input type="checkbox"/> 録画 <input type="checkbox"/> ハイブリッド <input type="checkbox"/> その他（テキスト入力）

## 2. プログラム参加に向けて

学内オンライン説明会	0.参加していない
応募・申込手続き	5.とてもわかりやすかった
参加を希望した理由 ※100字以上 (なぜオンライン留学をしようと思ったのか、なぜ本プログラムを選択したのかなど)	
交換留学などの長期留学を考えていましたが、語学力に自信がなかったり、いきなり長期留学を決断することにはハードルを感じたりしていたため、まずは短期留学にチャレンジしてみようと思いました。過去の体験記を読んで、オークランド大学のプログラムは少人数で一人ひとりが発言する機会が多いことを知り、本プログラムを選択しました。	
オンライン留学にあたって、どのような準備を行いましたか (例えば、留学先の情報収集、プレースメントテストの準備、オンラインツール・環境の確認など)	
特にしていません。	

## 3. プログラム参加中について

プログラムの内容	<input checked="" type="checkbox"/> 授業 <input type="checkbox"/> ワークショップ <input checked="" type="checkbox"/> プレゼンテーション <input checked="" type="checkbox"/> 学生交流 <input type="checkbox"/> 文化体験 <input type="checkbox"/> エクスカージョン <input type="checkbox"/> その他（テキスト入力）
クラス参加人数	6～10名
学習時間/日	3～4時間
授業・アクティビティの概要	※200字以上

(1日のスケジュール、日々の学習や課題の内容・量・時間、参加したアクティビティの内容など)	
<p>授業は1コマ2時間で、間に15分の休憩をはさんで1日に2コマ受けました。日本時間だとちょうどお昼をまたぐので、昼食をとるタイミングに迷いましたが、講師は「なにかつまみながら受けてもいいよ」と言ってくれていました。</p> <p>1コマ目は主に文法を扱いました。ハイブリッドで行われたため、現地でホームステイをしながらプログラムに参加している学生から、観光地などの話を聞く機会もありました。全体で15人ほどのクラスでした。</p> <p>2コマ目は毎週テーマ（世界のお祭り、買い物、犯罪など）が決まっており、金曜日に2～3人グループで発表やロールプレイなどを行う授業でした。こちらはオンライン参加の生徒のみで、8人ほどのクラスでした。</p> <p>どちらの授業も軽い宿題が出ることもありましたが、基本的にグループで発表するための準備も授業内である程度十分な時間がとられていました。</p>	
<b>授業・アクティビティで印象に残ったこと ※200字以上</b> (講師・参加学生の様子、日本における授業やアクティビティとの違い、参加中のトラブルなど)	
<p>どの講師もとても優しく接してくれ、質問を聞き取れなかった場合でも、気軽に聞き直すことができました。1コマ目と2コマ目では担当講師が違いましたが、どの程度ブレイクアウトルームを使って少人数で話す時間をつくるかは、講師によって異なりました。</p> <p>メインルームで講師から全体に質問を投げかけられたとき、初めは答えがわかっても発言することを躊躇していましたが、次第にクラス全体として積極的に答えるような雰囲気になっていきました。クラスのほとんどが日本人の学生でしたが、極力英語だけでコミュニケーションをとることを心掛けました。</p>	
<b>参加学生のサポート体制について</b> (プログラムコーディネーター・現地学生チューターによる支援、参加学生同士の協力など)	
<p>初日のオリエンテーションでは、学生の理解度を逐一確認しながらゆっくり説明をしてくださり、その際の資料や動画をメールでも送っていただきました。大学の学習サイト上で、講師や学生と個人的にチャットを送り合うことができたため、授業時間外で分からないことを質問したり、グループワークのために連絡をとったりすることができました。</p>	

#### 4 プログラム参加を振り返って

満足度	5.満足
難易度	3.どちらともいえない
学習効果	4.まあまあ効果が感じられる
<b>プログラムで得られた成果 ※300字以上</b> (英語のスピーキング力・リスニング力向上、異文化理解・交流、現地学生とのネットワーク構築など)	
<p>今回の短期留学で得られたことは二つあると思っています。</p> <p>一つ目は、英語で話す・聞くことのハードルが下がったということです。この短期間で劇的にスキルが上がるということはありませんし、それを期待していたわけでもなかったですが、それでも参加前は英語を使う機会がまったくなかった自分にとって、非常に有意義な経験になったと感じています。これをきっかけに、</p>	



英語学習や長期留学へのモチベーションが高まりました。

二つ目は、日本を相対的にみる視点を得られたことです。日本人の学生が多いとはいえ、授業内では講師にさまざまな場面で「日本だとなの？」と聞かれました。日本と他国の相違点や共通点をあらためて認識できたことはもちろん、自国の文化や歴史を他者に説明できるほど理解できていない自分に気づかされました。短期のオンライン留学でも語学以外にこれだけの学びがあるのだから、実際に現地に行けたら更なる気づきを得られるのではないかとも思いました。

今後、プログラム参加を希望する学生へのアドバイス

オークランド大学のプログラムはレベル別で行われるため、どんな英語力の方でも参加することができます。海外に興味があるけれど語学力に自信がないという方に、長期留学や海外を意識したキャリアのためのファーストステップとしてぜひおすすめしたいです。

## 2022 年度短期派遣プログラム（オンライン）－英語研修－ 参加報告書

所属学部/研究科	法学部
課程・学年	学部・4年

## 1. プログラム基本情報

留学先国・地域	ニュージーランド
大学名	オークランド大学
プログラム名	General English Online
参加費	約 197,000 円
実施期間	8月15日（月）～9月9日（金）
実施形式	<input checked="" type="checkbox"/> ライブ <input type="checkbox"/> 録画 <input checked="" type="checkbox"/> ハイブリッド <input type="checkbox"/> その他（テキスト入力）

## 2. プログラム参加に向けて

学内オンライン説明会	0.参加していない
応募・申込手続き	4.わかりやすかった
参加を希望した理由 ※100 字以上 (なぜオンライン留学をしようと思ったのか、なぜ本プログラムを選択したのかなど)	
<p>オンライン留学をしようと思った理由は、これまで海外経験がなく、大学卒業までに国外の授業や文化に触れてみたいと考えたから。また、現地で学習するには、時間的、金銭的にあまり余裕がなかったから。次に、本プログラムを選択した理由は、留学検討時に、このプログラムのみ参加可能であったから。また、日本とニュージーランドの時差が3時間であることから、オンラインでのリアルタイム学習に適していると考えたから。</p>	
オンライン留学にあたって、どのような準備を行いましたか (例えば、留学先の情報収集、プレースメントテストの準備、オンラインツール・環境の確認など)	
<p>オークランド大学については、参加前にひと通り情報を調べた。プレースメントテストは、特に準備をせずに受検した。オンラインツールについては、オリエンテーションで説明があったのでそれに参加した。基本的には京都大学で使用しているシステム(Zoom, PandA)と同じか、それに類似するものであったので、特別な準備は必要ないと感じた。</p>	

## 3. プログラム参加中について

プログラムの内容	<input checked="" type="checkbox"/> 授業 <input type="checkbox"/> ワークショップ <input checked="" type="checkbox"/> プレゼンテーション <input checked="" type="checkbox"/> 学生交流 <input type="checkbox"/> 文化体験 <input type="checkbox"/> エクスカージョン <input type="checkbox"/> その他（テキスト入力）
クラス参加人数	11～15名
学習時間/日	3～4時間
<b>授業・アクティビティの概要</b> ※200字以上 （1日のスケジュール、日々の学習や課題の内容・量・時間、参加したアクティビティの内容など）	
<p>1日のスケジュールについて、平日に連続する2つのクラス(各2時間、10:00-12:00, 12:15-14:15)を受けた。1つ目のクラスは、文法、リーディング、リスニング、スピーキングなど、総合的な英語学習を行った。2つ目のクラスは、よりコミュニケーションに特化した授業が行われた。また、各週の終わりには、プレゼンテーションやロールプレイなどを発表する機会があった。土日は完全に休みであった。少人数のグループで意見を交換する機会が多く、より積極的な交流が求められた。文法やリーディングは、平易なものが多かったが、スピーキングに関しては、経験不足を強く感じた。日々の課題は多くはなく、授業内容の復習の要素が強かった。週末の発表準備などを除くと、どれも30分程度で終わるものだった。アクティビティに関しては、オークランド大学の生徒と特定のテーマについて会話するものと、先生と一対一で質問ができるものに参加した。</p>	
<b>授業・アクティビティで印象に残ったこと</b> ※200字以上 （講師・参加学生の様子、日本における授業やアクティビティとの違い、参加中のトラブルなど）	
<p>講師は皆明るく、常に授業を楽しいものにしようと努力しているように感じられた。生徒に意見を求めることが多く、常に自身の意見を持つように取り組む必要があった。進行状況によって、授業内容も柔軟に変化していた。参加者は、現地で学習している生徒とオンラインの生徒がいた。また、オンラインの生徒は、ほとんどが京都大学の学生であった。積極的に発言する生徒もいれば、ほとんど授業に参加しない生徒もあり、一様ではなかった。日本の授業と比較して、発言の機会や少人数でのディスカッションが非常に多かった。また、相手の国籍も様々であったので、どんな状況でも粘り強く対話する重要性を感じた。参加中のトラブルについて、1カ月の内1日だけ、オークランド大学のネット環境の不調で、後半の授業に参加できないことがあった。また、対面の生徒とオンラインで会話する際、他の生徒の声が入り込み、聞こえづらい事がたまにあった。</p>	
<b>参加学生のサポート体制について</b> （プログラムコーディネーター・現地学生チューターによる支援、参加学生同士の協力など）	
<p>サポート体制は、非常に整っていた。オリエンテーション時に、どのようなサポートが受けられるか、誰に連絡を取ればよいかなどを細かく説明してくれた。また、授業期間中にもミーティングを行い、自身が受けている授業のレビューをする機会があった。現地学生チューターによる支援、参加学生同士の協力はほぼ無かった。</p>	

#### 4 プログラム参加を振り返って

満足度	5.満足
難易度	2.あまり難しくなかった
学習効果	5.とても効果が感じられる
<p>プログラムで得られた成果 ※300字以上          (英語のスピーキング力・リスニング力向上、異文化理解・交流、現地学生とのネットワーク構築など)</p>	
<p>英語力に関しては、スピーキング力、次いでリスニング力が上がった。日本で生活していて、英語で会話せざるを得ない機会は非常に少ないので、一番得られるものが多かった。授業内では、細かい発音やイントネーションも先生にチェックしてもらえることが出来るので、独学で習得するのが難しい能力についても伸ばすことができた。リスニングの能力については、授業内のリスニング練習よりも、日々の講義を集中して聞くことで自然に上昇していくように思えた。ライティングやリーディングについても授業内で取り扱っていたが、私が受講したコースでは、それほど集中的に学習することはなかった。ただしライティングに関しては、提出した課題に対してフィードバックがもらえるので、それを確認して修正することができた。異文化理解・交流について、非常に勉強になることが多かった。ニュージーランドの先住民に関する伝承や国の有名な人物、他の国籍の生徒が話すエピソードなど、生の声を聴くことが出来たのはとても有意義であった。また、日本の文化についての説明を求められることが多かったので、自国の文化を語るための知識をつける必要性を強く感じた。現地学生とのネットワークに関してはほとんど無かった。</p>	
<p>今後、プログラム参加を希望する学生へのアドバイス</p>	
<p>このプログラムに参加することで、自分の意見を持ち、英語で積極的に交流する楽しさを知ることができると思います。またこの貴重な経験を通じて、今後の英語学習の大きな指針とすることができると思います。</p>	

## 2022 年度短期派遣プログラム（オンライン）－英語研修－ 参加報告書

所属学部/研究科	文学部
課程・学年	学部・1年

## 1. プログラム基本情報

留学先国・地域	ニュージーランド
大学名	オークランド大学
プログラム名	General English Online
参加費	約 197,000 円
実施期間	8月15日（月）～9月9日（金）
実施形式	<input checked="" type="checkbox"/> ライブ <input type="checkbox"/> 録画 <input type="checkbox"/> ハイブリッド <input type="checkbox"/> その他（テキスト入力）

## 2. プログラム参加に向けて

学内オンライン説明会	0.参加していない
応募・申込手続き	3.どちらともいえない
参加を希望した理由 ※100字以上 (なぜオンライン留学をしようと思ったのか、なぜ本プログラムを選択したのかなど)	
英語を話すことが昔から苦手でコンプレックスでした。克服したいと思うものの、英語を使う機会がそもそもなく、英語力向上のために何をすべきなのかわかりませんでした。二ヶ月にも及ぶ長い夏休みに何もしないのは勿体無いと思っていたところこのプログラムの案内を見つけ、せっかくのチャンスなのだから朝鮮してみようと重い応募しました。	
オンライン留学にあたって、どのような準備を行いましたか (例えば、留学先の情報収集、プレースメントテストの準備、オンラインツール・環境の確認など)	
オンライン留学ではありましたが、できるだけ実際の渡航の留学に近づけたいと思い、ニュージーランドの観光雑誌を読んだり、毎日リスニングの勉強をしたりしていました。	

## 3. プログラム参加中について

プログラムの内容	<input checked="" type="checkbox"/> 授業 <input type="checkbox"/> ワークショップ <input checked="" type="checkbox"/> プレゼンテーション <input checked="" type="checkbox"/> 学生交流 <input type="checkbox"/> 文化体験 <input type="checkbox"/> エクスカージョン <input type="checkbox"/> その他（テキスト入力）
クラス参加人数	11～15名
学習時間/日	3～4時間
授業・アクティビティの概要 ※200字以上 (1日のスケジュール、日々の学習や課題の内容・量・時間、参加したアクティビティの内容など)	

レッスン 1 では教科書を用いて語彙や文法の学習をした。また、話すことにも力を入れていて、少人数での話し合いの時間が多く取られた。課題はそこまで多くはなく、授業で終わらなかったことを済ませておくという形のものが多かった。語彙や文法の問題は基本的なものが多かったが、授業ではそれらに加えて会話表現やフレーズなど実際に使われている英語を学ぶことができ、参考になった。レッスン 2 は特に話すことやコミュニケーションを取ることに特化した内容で、クラスメイトや先生ととにかく話した。スライド作りやプレゼン、役を決めた発表などを行う授業があり、英語を用いて伝えるという力を向上させることができた。

授業・アクティビティで印象に残ったこと ※200 字以上

(講師・参加学生の様子、日本における授業やアクティビティとの違い、参加中のトラブルなど)

授業では、ブラジルや韓国からの留学生の方やニュージーランドに渡航している日本人留学生の方から母国のことや現地についての話を聞く機会がたくさんありました。実際の体験として海外の話を聞くことはとても面白かったし、お互いに相手の母語を知らない中で英語を使ってコミュニケーションをとり、会話をすると、という体験はとても有意義でした。世界共通語である英語を学べば、英語圏だけでなく他の言語圏の人たちとも交流できその文化について知ることができる、ということを実感し、英語を学ぶことへのモチベーションが上がりました。

参加学生のサポート体制について

(プログラムコーディネーター・現地学生チューターによる支援、参加学生同士の協力など)

今まで英語でメールのやり取りなどしたことがなく不安でしたが、プログラムが始まる前に不明点を問い合わせた際などにオークランド大学の担当者の方が絵文字付きの丁寧な返信を送ってくださりとてもホッとしたのを覚えています。実際にプログラムを終えた後の感想としても参加学生へのサポートは手厚いと感じます。

#### 4 プログラム参加を振り返って

満足度	5.満足
難易度	3.どちらともいえない
学習効果	4.まあまあ効果を感じられる
プログラムで得られた成果 ※300 字以上	
(英語のスピーキング力・リスニング力向上、異文化理解・交流、現地学生とのネットワーク構築など)	
やはり英語でコミュニケーションを取る力は向上させることができましたと思います。実際に授業で英語を使う中で、伝えたいことがあるのに英語が思い浮かばないという経験を何度もしました。クラスメイトや先生方が私の拙い英語から伝えたいことを読み取ろうと根気よく付き合ってくれ、さまざまなアドバイスをくれたことや、授業の中で英語のネイティブスピーカーの発音の仕方を学んだことが、英語力を向上させるのに特に効果的だったと思います。また、クラスメイトや先生が使う英語での相槌を参考にしたり、自分で使える語彙や英語フレーズを増やすための勉強をしたり、自分でも工夫して学習を続けられました。初めは伝えてたいことをまず日本語で考え、それを英語に翻訳しようとしていましたが、授業が進むにつれ、日本語と英語の文構造の違いがだんだん実感としてわかるようになり、簡単なものばかりでしたが英語	

らしい文章で話すことができるようになったのではないかと思います。

#### 今後、プログラム参加を希望する学生へのアドバイス

日本では英語を使わなくても普通に生活できてしまうので、自分から何かアクションを起こさないと英語を使えるようにはならないと思います。留学には、オンライン型や渡航型、語学留学なのかそうでないのかなどさまざまな選択肢があると思いますが自分に合ったものを選ぶことが勉強を続けるためには一番だと思うので、よく考えて選択し、決めたことには精一杯取り組んでほしいと思います。